

パワー浜松ロータリークラブ週報 2013年8月27日号

パワー浜松ロータリークラブ(2013-14年度会長:松本好司)
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC

本年度テーマ:Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう
～心で感じて・考えて・活動しよう～



第499回例会8月27日(火)AM7:30~8:30オークラクトシティホテル浜松4F平安の間

- 司会:内田勝善、木村満義 ■点鐘:松本好司
- ロータリーソング:希望のエネルギー
- ゲスト:青少年交換学生 マリーヌさん、コーディネーター 伊藤里奈子様
- 議事:青少年交換学生 マリーヌさん卓話「自己紹介及び母国フランス紹介」
長谷川隆は会員 卓話「異文化コミュニケーションのDo's & Don'ts」

出席報告

本日出席率
60/79名
75.94%
前々回出席率
89.80%

会長挨拶

今年度は交換学生の受入・送出し両方があり、本日は交換学生マリーヌさんコーディネーターの伊藤さんがお越しになっています。1年間よろしくお願ひ致します。

個人的な話ですが過去に留学生の受入経験でアメリカの学生を大阪で受入れました。今はボランティア活動や日本との掛橋となるように日々頑張っています。皆さんもマリーヌさんとの交流に積極的に関わってほしいと思います。

9月に向け例会案内を致します。

9月3日は東京神田RCよりパストガバナー、元第2ゾーンロータリー・コーディネーター補佐を経験された多田宏(ただひろむ)様をお迎えし、ロータリーについての卓話を頂きます。

9月14日土曜日は浜松中RC合同で中田島清掃があります。

9月17日は第2回目となるオリジナルソング合唱です。IMに向かった練習で、IMで他のクラブを迎える歌として合唱を行いたいと思います。

9月24日はファイヤーサイドミーティングです。テーマはまだ調整中ですが、5つの中核的価値観 奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップについて、難しいテーマですが一度皆さんと議論し今後の例会運営に活かせるよう検討しています。

幹事報告

- ・レターケースにて今年3月の財団寄付をした寄付金領収書を配布いたしました。
- ・前回例会のゲスト出席された浜名湖RCより「浜名湖ウオークフェスタ」のご案内をいただきましたのでご確認ください。
- ・8月23日に青少年交換学生 熊谷綾乃さんがフランスへ出発し無事にホストファミリー宅へ到着されました。
- ・例会終了後、第2回理事会が3階メイフェアの間で開催いたします。関係者の方はご出席お願い致します。
- ・受付にて8月31日(土)オリジナルソング練習会受付のご案内させていただきます。
- ・地区関連行事について
- 8月29日(木)静岡にて地区広報IT推進委員会に福地さんが参加致します。
- 8月31日(土)御殿場で青少年交換受入学生説明会、次期派遣学生選考会があり、八田さん、ジョーさん、仲秋さんが参加します。
- 9月1日(日)御殿場で派遣学生帰国報告会、受入学生ホームカントリー紹介が開催されます。松本会長、幹事、地区委員会より八田さん、ジョーさんが参加致します。
- ・次回、9月3日は第500回目となる記念例会です。会員増強維持部会担当で、東京神田RCより第2580地区パストガバナー、元第2ゾーンロータリー・コーディネーター補佐を経験された多田宏様をお招きし卓話をいただきます。ご出席お願い致します。

委員会報告

会員増強維持委員会 堀内委員長

次週第500回記念早朝例会では、東京神田ロータリークラブの多田宏様から、ロータリークラブの綱領、精神、ロータリアンとしての責任等について、卓話をさせていただきます。皆さん、必ず出席して下さい！！

ゴルフ同好会 廣瀬会長

10月14日(月)の体育の日に11RC親睦ゴルフ大会への参加を予定しております。出席をよろしくお願ひします。

スマイル報告

高木一浩

8月17日から18日にかけて、人生初の富士登山にチャレンジしてきました。天候にも恵まれ、御来光と、見事な影富士を見る事ができました。つくづく富士山は、登るより眺めている方がいいと思いました。

福地三則

昨日、私の会社は引越しました。場所は、砂山町で、駅から徒歩5分。昔の富士ハウスの東南50メートルくらいの所です。近くにおいでの際は、遊びにお寄りください。昔の住所においでになっても、すでもめけのからですのでご注意ください。

浜名湖RC 中村哲也様

浜名湖ウオークフェスタ(9月29日開催)のチラシを配布させていただきます。是非ご参加ください。宜しくお願ひ致します。



前々会長の坂井さんと
前会長の小澤さん
によるラジオ体操



卓話者 青少年交換学生 マリーヌさん 「自己紹介及び母国フランス紹介」

伊藤里奈子様から、交換学生の受入れにあたって、コーディネータ職についての説明の後、マリーヌさんから時折、日本語を交えた英語で出身地の街、食べ物、観光、そして学校、家族、友人について紹介があった。

プロフィール

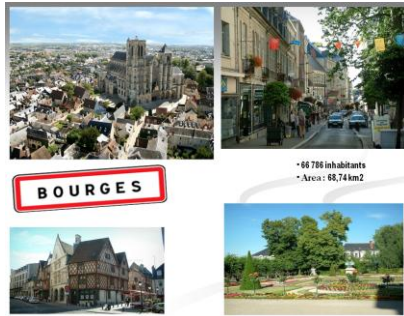
名前: JUPILLAT, Marine (18才) 3人兄弟の末っ子

出身: SAINT DOULCHARD, France

趣味: 写真、ベースギター、マンガ



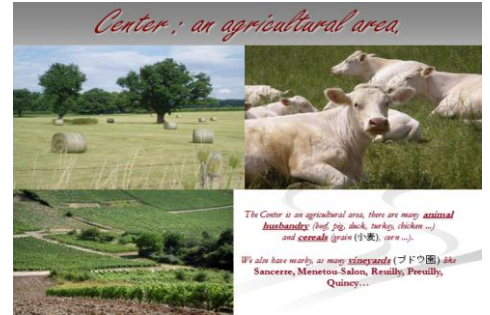
マリーヌさんと伊藤様



出身地ブルージュの街並み



ブルージュの名所、旧跡



農村風景



自宅



出身高校
Marguerite de Navarre



スポンサークラブ
Rotary Bourges Avricum

長谷川隆是 会員

「異文化コミュニケーションのDo's & Don'ts」

ロータリーの青少年交換プログラムの送り出し、受け入れクラブになるに際し、異文化コミュニケーションについて改めて考えてみようと思います。

異文化コミュニケーションとは「文化的背景を異にする存在同士のコミュニケーション」と定義することができ、理論的な考察よりも実践性そのものが強く求められるものです。

定義付けの中で「異なる文化的背景」というキーワードが出てきましたが、具体的には①性別 ②年齢 ③職業 ④社会的立場 ⑤出身地 ⑥言語 ⑦宗教 ⑧政治体制 ⑨歴史などが挙げられます。この内①～⑤は国内においても存在するもので、その差異を踏まえぬ迂闊な行動は〇〇ハラスメントと呼ばれるものになり、既に社会的に避けるべき出来事といわれています。⑤～⑨は外国人との間により顕著に認められるものになります。そしてこれらの差異を踏まえぬ行動は前者より更に重大なトラブルの原因となりかねません。

また、①～④は暗黙知として⑤～⑨は形式知としてそれぞれ無自覚的に認識しており、それら差異を能動的に、意識的に認識し、知見を深めていくことこそが異文化コミュニケーションにおける肝要な点となります。

知見を深めていく上で、文化上の差異がもっとも端的に現れているのが言語です。なぜならば言語が成立する上で、その背景事情に⑤～⑨の出来事が遠因、直因として存在しており、それが最も収斂された知的完成物こそが言語であるからです。

とは言いつつも世の中に数多ある言語を全て習熟することは非現実的です。ですので①～⑨のような各要因を少しでも多く踏まえ、その上で相手にたいする慮りを以てコミュニケーションを執るのが望ましいでしょう。最低限、相手にとって心理的に実利的に不利益や不快感を与えるハラスメント行為だけでも避けるように留意したいものです。

また、ロータリーの成年交換プログラムでは4つの「D」を避けるように厳格なルールが設けられています。Drugs(薬物), Drinking(飲酒), Driving(運転), Dating(異性交遊)です。これは留学生自身に対して課せられている禁止行為ですが、周囲にいるロータリアン、ホストファミリー、同級生、友人などもそれを積極的にサポートしてあげる必要があります。

交換学生が本邦滞在中、大いに学び、遊び成長の様を見届けるのが我々の責務です。

その為に彼らの助けになるようコミュニケーション力やそれに先立つ様々な知見を深めることに精進し、また彼らに課された奨励行為、禁止行為について直接、間接のサポートをすることこそロータリアンに求められることです。

